

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月20日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東郷町役場	代表者名	井俣 憲治
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0561-56-0716
担当者役職	主事	担当者氏名	大西 拓馬
住所	470-0198 愛知県東郷町大字春木字羽根穴1番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	EBPMの基礎について、なぜデータ活用が必要なのかという入りから、人口減少や行政のあり方を交えて説明していただき、大変分かりやすかった。また、オンラインでの画面越しの講義ではあったが、パワーポイント等の資料と併せて文字起こしアプリによる音声の視覚化や専門用語の補足説明等、研修参加者への配慮を感じ有難かった。
アドバイザーへの要望事項	次の機会があれば、是非来庁して講演していただきたい。また一点要望として、研修参加者から、手元に資料がある状態で受講したかったとの声が多数あったので、当日資料のデータを事前にいただけると有難い。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年1月12日	講演	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	16時30分	90
				活動時間（分）	300

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	東郷町役場職員	48人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	問題：EBPMの推進に向けて、全庁的にデータ活用が出来ていない。 課題：正しいデータ活用の認識共有、知識及び当事者意識の向上	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データ活用について多くの職員に認識を共有させ、各々の部署においてデータを利活用して目標設定・課題解決等ができるようになること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	データ活用研修の講師として、データ活用の必要性、データ分析、ロジックモデル、デザイン思考、ダッシュボード作成といったEBPMの基盤となる内容を、他団体の活用事例を交えながらご教授いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	本町で策定している各種計画のほとんどが、目標に対する効果の裏付けができていないものとなっている現状を実感できた。特に目標値の設定において、前例に倣っているだけの達成しやすいものであったり、住民の満足度を指標にしているものが多く、これは目標に対して適切な目標値の設定とは言えないため、将来から逆算して計画を立てるバックキャストの思考を持つ重要性を認識できた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	今回、データ利活用の意識づけを行えたので、次はEBPMの実践に行動を移し、最終的に本町の各種施策・計画の合理的根拠を開示できるようになる。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



